

# ひまわりだより

春日こども園  
令和6年度 活動報告 NO.7



## <正月遊び>

日本の伝統遊びに親しめるようにこま・あやとり・かるたなどの正月遊びをしています。こまは、「冬休みにお家で練習したよ」「きのこ（逆さ）回しができるようになったよ！」と嬉しそうに見せてくれる子がいました。友達と勝負をしたり、「こうするといっぱい回るよ」など友達に教えたりする姿も見られました。あやとりでは「かわ」や「ほうき」などの技に挑戦しています。繰り返し練習することで、成功した達成感を得ていました。かるたでは、「一緒にかるたしよう！」と友達に声をかけ、取り札の枚数を勝負して、沢山取れた喜びや負けた悔しさを感じていました。同時に取った時は、じゃんけんをするなどルールを友達と決めたり、すすんで読み手となり懸命に読み札を読んだりして、自分たちで遊びを進めていく姿も見られました。伝承遊びを通して、友達の姿に刺激を受けたり、教え合ったり競い合ったりするなど子ども同士で育ちあう姿が見られます。

## <大鍋>

こんにゃくちぎりとおろし人参の型抜きをしました。「プルプル」「引っ張るとのびる！」とこんにゃくの感触を楽しみながら食べやすい大きさにちぎっていました。人参の型抜きでは「かたくて手が痛いよ」と苦戦しましたが、綺麗な形ができる嬉しそうでした。「こんにゃくあった！」「お花の形のにんじん！」など豚汁の中の食材に興味をもったり友達と一緒に調理する楽しさや作って食べる喜びを感じたりしていました。



## <鬼の絵>

自分のお腹の中には、どのような鬼がいるのかを考えました。自分のことを振り返り「おこりんぼう鬼」「泣き虫の鬼」など、弱い所、直したい所をイメージして画用紙いっぱい鬼の顔を描きました。進級の前に、その鬼をやっつけ、自信をもてるよう、支援していきます。



## <なわとび>

一人ひとりが目標をもって短縄跳び、長縄跳びに取り組んでいます。腕を回したり縄をよく見て両手で跳んだりすることを意識して繰り返し練習したことで、少しずつ連続跳びができるようになってきました。連続で跳べた嬉しさから「次は〇回跳びたい！」「たくさん練習する！」と意欲的に取り組んでいます。今後も目標をもち、出来るようになる達成感が味わえるよう認めたり励ましたりしていきます。



## <1月誕生会>

「クイズ」をしました。誕生児に答えのイラストを見せ、ヒントを自分で考えてみんなに伝えました。「すぐわからないように難しいヒントにしよう」と考えながらヒントを出しました。答える子も、答えがわかって声に出さず手で挙げるというルールを守りながら「何かな？」と考えていました。正解するとみんな大喜びでした。